


練馬区プレスリリース 送付日 2017年(平成29年)5月14日

区長室 広聴広報課 広報戦略係 電話 03-5984-2693

	<h2>様々な遊びを体験する一日限りのテーマパーク！</h2> <p>～練馬区独立70周年記念事業「第35回 練馬こどもまつり」を開催～</p>	
と き	5月14日(日) 午前10時から午後3時30分 ※13日(土)が雨天のため順延	
と ころ	都立光が丘公園 芝生広場(光が丘4丁目) 都立石神井公園 石神井池南側(石神井町5丁目)	
<p>14日、区は、都立光が丘公園(光が丘4丁目)と都立石神井公園(石神井町5丁目)で「第35回練馬こどもまつり」を開催した。</p> <p>雨天のため順延したが、両会場合わせて親子連れなど延べ5万人以上が訪れ、竹馬の体験や工作教室などの50以上のアトラクションを楽しんだ。</p> <p>今年は、区の独立70周年を記念して、特別企画のスタンプラリーも実施。5つのアトラクションを体験するともらえる限定缶バッジを手に入れようと、子どもたちが遊びや工作に果敢に挑戦していた。</p> <p>また、来場者にまつりの一体感を感じてもらおうと、練馬こどもまつりのキャラクターであるカエルのキャラクター「レインボー」のサンバイザーを作るコーナーも設けられた。両会場ではサンバイザーをかぶって、笑顔で楽しむ子どもたちの姿であふれていた。</p> <p>光が丘会場で参加した土支田在住の大久保 和人(おおくぼ かずひと)さん(35歳)親子は「楽しいブースばかりで、子どもたちがのびのびと遊べてとても良いと思う。一日めいっぱい楽しめました(アタリ)」と話してくれた。</p>		



▲竹馬で遊ぶ子ども



▲ステージで練習の成果を発表する子どもたち

【両会場合計50の遊びに子どもたちは大満足！】

会場内の木を利用した竹馬の体験やオリエンテーリングをはじめ、けん玉や木工、水力船作りなど、50にも及ぶ様々な遊びを楽しんだ。

会場内に設けられた特設ステージでは、普段児童館を利用している子どもたちや、区内の児童団体によるバトントワリングやチアリーディング、和太鼓演奏など、子どもたちがこれまでの練習の成果を披露した。



▲当日は約5万人の人出で賑わった

【参考】「練馬こどもまつり」について

同イベントは「子どもたちのための最大の祭典」。児童館などの児童厚生施設と子育てサークルやNPO法人などの住民団体が相互交流を図る目的で昭和58(1983)年から毎年開催し、今年で35回目。

当日は、各参加団体が、親子や子どもたちが楽しめる遊びを提供した。

【問い合わせ】 練馬区 子育て支援課 子ども育成係 電話03-5984-5827